

## 来年度以降の陸上交通再編について

## (1) 今後の予定（案）について

時 期	内 容	備 考
H24 4月	・路線バスダイヤ改正 ・おれんじ号運行内容変更 ・大須地区試験運行（マイクロバス）実施	
5月	・大須地区試験運行の利用状況調査，試験期間後の運用について協議	
7月	・大須地区試験運行後の運用開始	
8月頃	・緊急性のあるものについては，変更案を協議	
9月頃	・陸上交通にかかる住民アンケート調査実施	
10月頃	・必要に応じ，おれんじ号運行内容の見直し実施	緊急性のあるものだけに限り見直しを実施
10月～ H25 3月	・課題点について，分科会で検討 ・住民組織（自治会等）と連携し，地域の意見を聞き取り ・他の交通空白不便地域への移動手段について検討	
2月頃	・緊急性のあるものについては，変更案を協議	
4月	・必要に応じ，おれんじ号運行内容の見直し実施	緊急性のあるものだけに限り見直しを実施
4月～ 8月	・利用状況や地域の意見等を基に，再見直し案を作成 ・公共交通協議会で協議	
10月	・必要に応じ，バス・おれんじ号の運行内容見直し実施 ・新たな交通空白不便地域対応を行なう場合はその実施	

## (2) 検討課題

## ① 目標設定に対する評価

施 策 内 容	評 価 事 項
バス路線の系統整理とターミナルの機能強化	・事業収支（収益率） ・利用者数 ・サービスに対する満足度
交通空白不便地域への移動手段確保	・公共交通による人口カバー率 ・事業収支（現状のバス運行費と比較） ・サービスに対する満足度

- ・サービスに対する満足度はアンケート調査を行なう。バス利用者数は江田島バスが毎年行なう乗込調査を利用するか，別途調査を行なうか検討。
- ・評価事項が施策実施前よりも悪化する場合は，改善策を検討する。
- ・おれんじ号運行で独自に目標としている「収支率 20%」について，実施後 1 年間で目標を下回る場合には，運行内容のみならず事業内容についても再度協議を行なう。

## ② 他の交通空白不便地域への移動手段確保

- ・これまで，おれんじ号の利用が根付いていないことから，他地区への実施を見送っている。
- ・H24 中にアンケート調査などにより，他の交通空白不便地域を指定する。
- ・おれんじ号の運行を基本として実施を検討するが，地区の特性を踏まえて他の方法も柔軟に検討していく。